



扇 寿

能代市立第五小学校

学校報 NO. 13
令和7年 11月 18日
TEL. 58-2178 校長室

回 覧

自治会の皆様
お願いします

〈校 訓〉 夢にいどみ 人と和す
〈教育目標〉 進んで学び 心豊かで すこやかな子どもの育成

目を輝かせ小友沼学習に取り組む5年生！ 沖縄県うるま市から第五小の理科の授業を視察に！ 真剣な避難訓練を消防士さんがほめていましたよ！

熊出没のために、第3回小友沼学習は学校で行いました。現場ではなく校内なので盛り上がるか心配でした。しかし、子どもたちは事前に質問を送ったり、聞いてみたいことを準備して講師の皆さんを待ち構え、いろんな質問をして考えを深めていました。来校された小友沼保存会の皆さんも「このような形もいいもんだな。子どもたちの質問に答えるため調べるのが大変だった。」と笑顔で話していました。目を輝かせながら出てくる子どもの純粋な質問に、我々教師も感心します。来年も最適な形を考えていきたいと思いました。

以前、能代市の中学校に1年間勤務した方の他、2名が沖縄県から来校し、理科専門監の金子先生と3年生の授業を見学しました。「子どもたちの表情がとてもいい。金子先生の授業が素晴らしい。中学校の理科教師なのですが小学校で授業をやってみたくなりました。あのくらい鍛えられて中学校に来るなら、もっともっと研究して質の高い授業に取り組みたくなります。」と大絶賛。たくさんの先生方がいてもいつも通り、賑やかに授業に集中している3年生にも成長を感じてうれしかったです。

休み時間の火災を想定した訓練を行い消防士さんに見てもらいました。「ふざけている子がいない。真剣に取り組んでいる。反応がよく、自分の命を守ろうとしている」と子どもたちがほめられると我々教職員もうれしくなります。



未来を創る能代っ子ふるさと会議 能代市教育委員会訪問

14日には能代市教育委員会訪問がありました。さらに第五小学校がよくなるために助言をいただきました。先生達の表情がよい授業、子どもの前のめりな姿、信頼関係が見える授業をほめていただきました。校訓「夢にいどみ 人と和す」について話題になり本校に勤務している嶋田先生から「新校舎でスタートするとき、野呂田校長が児童、保護者、教職員、地域の方から意見を集めて作ったものだ」と教えていただきました。

17日は能代市文化会館で未来を創る能代っ子ふるさと会議が開催され6年生が参加しました。提言発表を先輩の能代東中2年生が行ったので私も6年生も楽しみにしていました。2年前、担任の日沼先生に「2年後はあなた達が発表よ！」と言われていた中2の皆さんが成長してステージ上で発表している姿を見てうれしくなりました。3月に卒業して4月から中学校で学ぶ6年生は真剣に聴いていました。2年後、期待しましょう！

